

「主な取組」検証票

施策展開	3-(2)-イ	市場特性に対応した誘客活動の展開		
施策	②海外誘客活動の戦略的展開			
主な取組	那覇港人流機能強化関連事業	実施計画 記載頁	169	
対応する 主な課題	海外からの誘客については、アジアからの観光客が増加傾向にあるが、海外における沖縄の認知度は依然として低い状況にあることから、観光マーケティング力を強化し、アジア諸国や欧米を中心に誘客ターゲットを絞り込み、効果的で戦略的なプロモーション活動を展開することが重要である。			

1 取組の概要(Plan)

取組内容	那覇港においてクルーズ船受入促進するため、クルーズ船入出港時等において、エイサーなどの歓送迎セレモニー等を推進する。						
年度別計画	24	25	26	27	28	29～	実施主体
	みなとまちづくり活動支援、ポートセールス等事業					→	那覇港管理 組合
担当部課	土木建築部港湾課						

2 取組の状況(Do)

(1) 取組の推進状況

(単位:千円)

平成24年度実績				
事業区分	予算	決算見込	活動内容	備考
那覇港人流機能強化関連事業	那覇港管理組合	那覇港管理組合	那覇港におけるクルーズ受入促進事業(歓送迎セレモニー)の推進	-
活動指標名			計画値	実績値
-			-	-
-			-	-
推進状況	取組の効果			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> やや遅れ <input type="checkbox"/> 大幅遅れ <input type="checkbox"/> 未着手	クルーズ受入促進事業(歓送迎セレモニー)を実施することで、那覇港クルーズ船利用者の外国人観光客数の増加が期待できる。			

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

平成25年度計画				
事業区分	当初予算		活動内容	備考
那覇港人流機能強化関連事業	那覇港管理組合	那覇港管理組合	那覇港におけるクルーズ受入促進事業(歓送迎セレモニー)の推進	-

様式1(主な取組)

(3) これまでの改善案の反映状況

計画通りに進捗しており、前年度同様、事業促進を図る。

(4) 成果指標の達成状況

成果指標	基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
外国人観光客数 (うち海路来訪者数)	11.9万人 (23年度)	—	23万人	—	—
参考データ	沖縄県の現状			傾向	全国の現状
—	—	—	—	—	—

状況説明

目標値を達成すべく、より一層の観光客誘致活動や港湾施設の早期強化・拡充などの観光客受入体制の充実に向けた対応が必要である。

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境など)

・近年、那覇港へのクルーズ船寄港が増加しており、観光客の受入体制の充実が必要である。

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・県と那覇港管理組合は、国内の寄港地でも同様な演舞等のセレモニーが行われていることから、独自性のセレモニーの検討を図っていく。

4 取組の改善案(Action)

・県と那覇港管理組合は、地元、旅行会社、関係機関等と協働し、観光客、船社の満足度が上がるような取組を図っていく。